

最初は不安、今はエンジョイ♪

ふじもと あやこ
藤本 綾子さん(辻団地)

3年6か月前に町外から引越してきて、2歳10か月の息子と今年4月に娘を出産しました。娘の出産を機に仕事を辞め、2児の子育てに専念しています。見知らぬ土地での出産は不安でした。産後の育児を一人で悩んだりもしました。産後2か月頃、役場の保健師さんが家を訪問してくれて、「悩んだり、不安なことはないですか?」と声をかけてくれました。私が、娘の



綾子さん(写真右)、一真くん、理子ちゃん

育児が中心になるなかで、「息子への接し方がわからない」と不安を打ち明けると、息子が精神的に安定する育児方法を専門的な知識で教えてくれました。子育て広場などの交流の場も紹介してくれて、そこで知り合ったお母さんたちと、ちょっとした子育ての情報を交換し合って仲良くなったたり。今は子育てをエンジョイしていますね。

やっています 笑顔の子育て

子育ては「親育て」と実感。

わたなべ ともこ
渡邊 友子さん(広崎2町内)



友子さん(写真中)、真子さん、一貴さん

町の1歳6か月健診で、わが家の長男に思いがけない病気が見つかりました。幸い早期の発見と治療が治癒につながりました。その時、やがて4歳になった娘のことも相談しました。娘はしっかりお姉ちゃんとして自立し成長していると思っていました。が、保健師さんからは「お姉ちゃんがお母さんに甘えてきたときは、しっかり受け止めてください。それ

は決して甘やかしではありません。ん。甘えと甘やかしは違います。いつも笑顔で接してください」と、子育てへの暖かいアドバイスがありました。その後も、いろいろな町の支援や交流を利用して、私自身も楽しく子育てをすることが出来ました。おかげで、2人は元気で健やかに成長することができました。今でも「子育ては親育て」と実感しています。